

授 業 科 目 名	必修・ 選択別	単位数	対象 学年	学 期	曜・限	担 当 教 員
医療英会話 III	必須	1	4	前		大下 晴美・Sean Chidlow・ 森 茂
【科目名の英文】 Medical English Conversation III						
【授業の概要】 英語での医療面接で使用される語彙・表現、様々な主訴に対する基本的な問診の流れについて学ぶ。さらに、医療面接に必要なコミュニケーションスキルについても理解を深め、英語での確な医療面接を行うことができるようになることを目指す。						
【具体的な到達目標】 1. 患者の現病歴、既往歴、家族歴、社会歴の聴取を英語で行うことができる。 2. Introduction, open-ended questions, closed questions, transitions, consent, paraphrasing, summarizing, acknowledgment, empathy などの医療面接に必要なコミュニケーションスキルを適切に使用しながら、医療面接を英語で行うことができる。						
【授業の内容】						
回数	授業項目	授業内容	担当講座・教員	方法		
1	医療英会話Ⅲ①	現病歴の聴取①	大下・Chidlow・森	講義・演習		
2	医療英会話Ⅲ②	現病歴の聴取②	大下・Chidlow・森	講義・演習		
3	医療英会話Ⅲ③	既往歴・家族歴・社会歴の聴取①	大下・Chidlow・森	講義・演習		
4	医療英会話Ⅲ④	既往歴・家族歴・社会歴の聴取②	大下・Chidlow・森	講義・演習		
5	医療英会話Ⅲ⑤	コミュニケーションスキル①	大下・Chidlow・森	講義・演習		
6	医療英会話Ⅲ⑥	コミュニケーションスキル②	大下・Chidlow・森	講義・演習		
7	医療英会話Ⅲ⑦	様々な主訴に対する問診①	大下・Chidlow・森	講義・演習		
8	医療英会話Ⅲ⑧	様々な主訴に対する問診②	大下・Chidlow・森	講義・演習		
【アクティブラーニングの内容】 知識の定着・確認のための小テストおよび演習課題を毎回実施。 学んだ知識をスキルに発展させるためのグループ（ペア）ワーク、ロールプレイの実施。			【その他の工夫】 資料等の配布、小テスト・演習課題などで LMS (Moodle) を活用。			
【時間外学修の内容と時間の目安】 事前学修：毎回の小テストや演習課題の準備として、資料等の予習をする（10h）。 授業内のグループ（ペア）活動・ロールプレイおよびインタビュー試験の準備・練習を行う（20h）。 事後学修：小テストや演習課題を用いて復習する（15h）。						
【教科書】 教科書は指定しない。必要な資料は Moodle に掲載する。						
【参考書】 参考書は指定しない。必要な場合は、授業で適宜紹介する。						
【成績評価方法及び評価の割合】 小テスト・演習課題（40%）、授業内のグループ（ペア）ワーク・ロールプレイ（10%）、インタビュー試験（50%）の総合評価が基準点（60点以上）を満たすことを単位取得の条件とする。						

【注意事項】 特になし		
【備考】 特になし		
教員の実務経験の有無	×	
教員以外で指導に関わる 実務経験の有無	×	
実務経験をいかした 教育内容		
授業形式	対面	